製品の仕様

商品名・型式	MSシュレッダー　MSD-D100DM
投入幅	125㎜
細断寸法	3分割
細断方式	ストレートカット
メディア細断枚数 (50Hz/60Hz)	約1/1枚（FD：2/2枚）
細断速度	FD細断時　約3.5 / 3.8 m/分
定格時間	30分
電源	AC100V　50Hz/60Hz
定格消費電力	122 / 122 W
待機消費電力	0W（使用5分後）
大きさW×D×H	200㎜（300㎜*1）×500㎜×850㎜
質量	約26 kg
細断可能物	CD、DVD、FD、MO

*1 転倒防止板を取り付けた場合の寸法です。

保証・サービスについて

1．保証書は、内容をご確認の上、保存してください。
2．保証期間中に、正常な使用状態で、万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき「無償修理」いたしますので、お求めの販売店にご照会ください。
3．修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みの上、なお異常のあるときは（保証期間中の場合は保証書をお示しの上）、販売店にお申し出ください。

◎修理を依頼される場合は、保証書に記入されている販売店へ下記の項目をできるだけくわしくご連絡ください。
尚、(2)～(4)については保証書をご覧ください。
(1)故障状況　(2)機種名　(3)製造番号　(4)ご購入年月日

お問い合わせ及びくず袋のご注文は下記へご連絡ください。

支店・営業所名 または販売店様名	
住　　所	
電話番号	

MSシュレッダー

取扱説明書

MSD-D100DM

このたびは MSシュレッダー をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでもご愛用くださいますようお願い申し上げます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

1. ご使用の前に

1-1. 安全に正しくお使い頂くために

この取扱説明書及び製品では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。

警 告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠ 注意事項を示します。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は規制、要請事項を示します。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警 告

1. 乳幼児・お子様は、シュレッダーに近付けないで下さい。 けがや感電など、思わぬ事故の恐れがあります。	6. ボタン電池等の電池類は投入・細断しないでください。 火災の恐れがあります。
2. 投入口や排出口には指や手を入れないで下さい。 機械の内部にはカッターがあり、けがの原因となる事があります。	7. 電源コードを傷つけたり、加工等はしないでください。 また重いものをのせたり、無理に引っぱったり、曲げたりすると電源コードを傷め、火災や感電の恐れがあります。
3. 髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらさないでください。 引き込まれてけがの原因になることがあります。 	8. 以下の場合はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売会社もしくは保守サービス会社に連絡ください。 ・発熱・発煙・異臭・など、異常な状態になった場合。 ・異物（金属片、水、液体など）が機械の内部に入った場合。 けがや感電・火災の恐れがあります。
4. ご自分での分解・改造・修理はしないでください。 けがや感電などの原因となる恐れがあります。	9. 濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の恐れがあります。
5. 機械内部へオイル・スプレーを使用しないでください。 可燃性のガスにより、引火・爆発を起こす恐れがあります。	

メモ

4. こんなときには

4-1. 故障かな？と思ったら

症　状	ここをチェックしてください	参照ページ
1. 投入口に細断物を入れてもカッターが回らない	■元電源が切れていませんか。	—
	■電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	—
	■電源スイッチが「切」になっていませんか。	6
	■「細断できます」ランプが点灯していますか。	6
	■オートカットが作動していませんか。	8
	■オーバーフローストップが働いていませんか。	8
	■とびらが開いていませんか。	8
	■オートパワーカットオフが働いていませんか。	8
	■省エネ機能が働いていませんか。	6
2. カッターが止まらない	■投入口に細断物が引っかかっていませんか。 →「ストップ」キーを押しカッターを停止させた後、電源プラグを抜いてから細断物を取り除いてください。	—
3.細断物を投入するとカッターが逆回転してしまう	■投入している細断物の量が多すぎませんか。細断可能物以外のものを投入しませんでしたか。	8

4-2. お手入れ

1. お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。
2. お手入れは外観の汚れを取るだけにとどめてください。
   機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
3. 外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。
   汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。

⚠ 注 意

1. 本体をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
   倒れるとけがの恐れがあります。

2. 本体の上に物をのせたり、腰かけたり、乗ったりしないでください。
   けがの恐れがあります。

3. 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。また、ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。
   感電や火災の原因となる事があります。

4. 本体に直接水をかけないでください。（掃除の時など）
   感電の原因となる事があります。

5. 機械をベンジン、シンナー、みがき粉、タワシ等を使って清掃しないでください。
   変型、変色、傷の原因になります。

6. 機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
   コードが傷付き、感電、火災の恐れがあります。

7. 作業が終了したときは、 電源を切ってください。 また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
   火災の原因となることがあります。

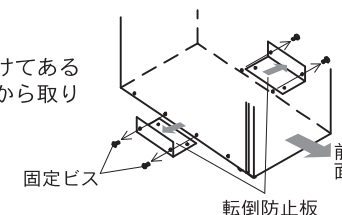
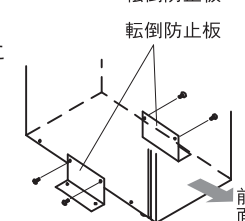
8. 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。
   コードの断線による火災の原因となることがあります。

1-2. 設置に関して

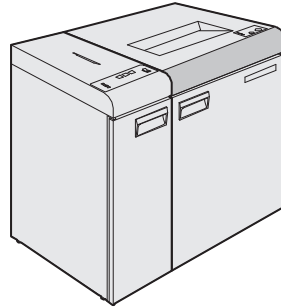
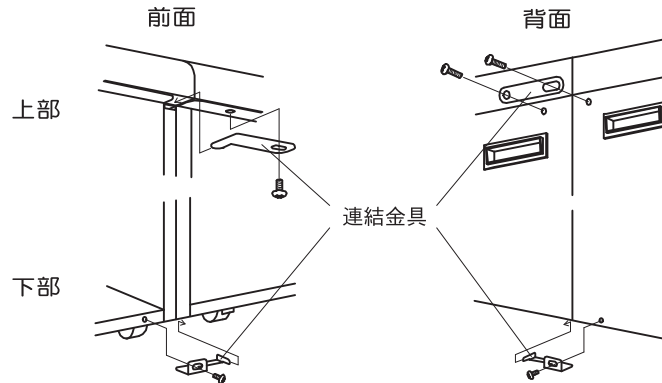
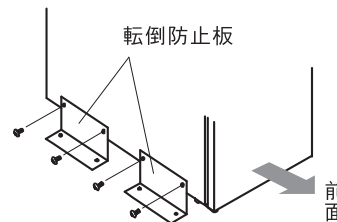
1）〈1-1、安全に正しくお使い頂くために〉に従い、水平で安全な床の上に機械を設置してください。

2）設置場所が決まりましたら、機器の下部に取り付けてある転倒防止板を外し、下記のように取り付けてください。

⚠注意：
転倒防止板を取り付けずにご使用になりますと、機械が転倒しけがの原因となることがあります。必ず下記の手順で取り付けを行ってください。

① 転倒防止板の取り外し方法
右図のように機器の下部、両側面に取付けてある固定ビスを外し、転倒防止板を格納場所から取り外します。

② 単独設置の場合の取り付け方法
転倒防止板の向きを変え、右図のごとく、足が床に接するように取り付けます。

③ 当社紙細断用シュレッダーと連結する場合の取り付け方法

a）本機器を紙細断用シュレッダーの向かって左側面に密着させてください。

＊連結可能なシュレッダーは高さ850㎜、奥行き500㎜の製品です。

b）付属の連結金具を使用して、前背面、上下の4箇所を結合してください。

c）転倒防止板を右図のように取り付けてください。

3）電源プラグを（建物備付の）専用コンセントに接続してください。
・・・AC100V・15A

電源プラグは「安全上の注意」に書かれている内容に従い、お取り扱いください。

3-1. 安全装置について

MSシュレッダー「MSD-D100DM」は、安全のために、電気的に制御された安全機能を採用しております。

1. オートカット

長時間の過負荷運転やモーターのロックなどにより、モーターの過熱防止装置が働き、モーターの焼損を防止します。
「放熱中です お待ちください」ランプが点滅し、カッターが停止します。ランプが消えるまでしばらくお待ちください。

放熱中です お待ちください

2. とびらスイッチ

とびらを開けますと、「とびらを閉めてください」ランプが点滅し機械は始動できません。

とびらを閉めてください

3. オーバーフローストップ

くず箱が細断くずで満杯になりますと、「くずを捨ててください」ランプが点滅しカッターが停止します。
（処理方法は 7ページ参照）

くずを捨ててください

4. オートリバース

細断能力を超えた細断物を投入しますと、細断物をカッターにかみ込んだまま いったん停止し、自動的に逆回転して停止します。
機械の故障を起こす可能性がありますので、細断可能物の欄に記載した細断物以外は投入しないでください。

5.温度ヒューズ

機体内で、万一電気回路に事故が起こったり、モーターが長い間通電したままロックされた場合に働き、モーター配線等の焼損を防止します。

6.オートパワーカットオフ

約5分間連続運転すると、ランプ表示が「細断できます」ランプから「電源」ランプの点灯に変わり、カッターが停止します。
再度、「スタート/復電」キーを押すと細断できる状態になります。

細断できます（緑色点灯）

電　源（赤色点灯）

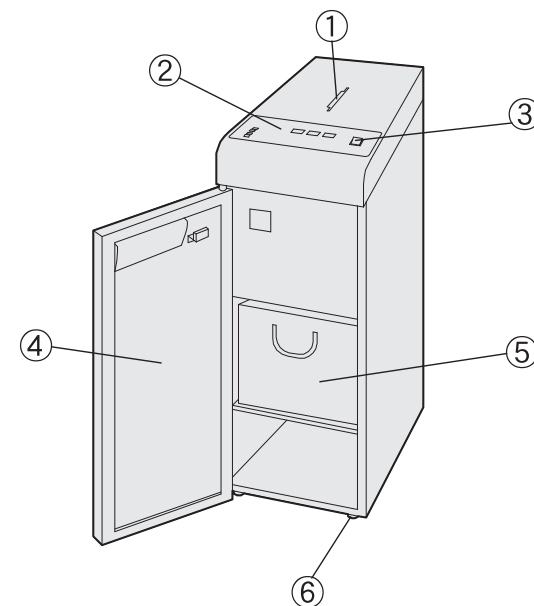
6.	途中で止めるときは、「ストップ」キーを押してください。カッターは停止します。 このとき、ランプ表示は「細断できます」ランプから「電源」ランプの点灯に変わります。	▬ 細断できます （緑色点灯） ▬ 電　　源 （赤色点灯）
7.	ご使用後は電源スイッチを「切」側にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。	

2-2. 細断くずを捨てる

1.	くずが満杯になりますと「くずを捨ててください」ランプが点滅します。 とびらを開いて細断くずがくず箱の外に落ちないように、くず箱を軽く前後に振ってくずを平らにならしてください。	くずを捨ててください （赤色点滅）
2.	くずを平らにならしても、「くずを捨ててください」ランプが頻繁に点滅する場合は、くず箱を取り出し、細断くずを捨ててください。 **注意** **細断くずを捨てる際には、細断物の角等でケガをしないよう充分にご注意ください。**	

2-3. 細断物について

この製品は、FD、CD、MO等のデータメディアの細断専用です。
コピー用紙等データメディア以外のものを細断しないでください。
（メディアに貼られたラベル類は剥がしてから細断してください）

1-3. 各部の名称とその働き

名　称	各 部 の 働 き
①投入口	用済になったメディアをここから入れます。
②操作スイッチ及び表示パネル	5 ページをご覧ください。
③電源スイッチ	「ー」側を押すと「電源ランプ」が点灯し細断待機状態になります。
④とびら	くず箱を出し入れする場合に開けます。
⑤くず箱	細断くずを収納する箱です。
⑥キャスタ	前２輪は自在キャスタになっています。

1-4. 操作・表示部の名称とその働き

（操作スイッチ）

1. スタート／復電キー	電源スイッチを「ON」にした後このキーを押すと、細断できる状態になります。このキーを押すと省電力モードから復帰します。
2. ストップキー	細断中にこのキーを押すと、カッターが停止します。
3. 逆転キー	このキーを押している間だけカッターが逆回転します。

（表示パネル）

1	▬ 電　　源	電源スイッチを「ON」にした場合、復電キーを押して省電力モードから復帰した場合に点灯します。（赤色点灯）
2	▬ 細断できます	スタート/復電キーを押すと細断できる状態になり点灯します。（緑色点灯）
3	放熱中です お待ちください	モータの過熱防止装置が作動したとき、点滅します。
4	とびらを閉めてください	とびらが開いたとき、点滅します。
5	くずを捨ててください	くず箱が細断くずで満杯になったとき、点滅します。

2. ご使用方法

2-1. 細断方法

	手　順	表　示
1.	電源スイッチを「入」側にしてください。 右のように「電源」ランプが点灯します。 何も操作をしないで5分間経過すると省電力モードになり、全ての電源がOFFします。 再度「スタート/復電」キーを押すと復帰します。	▬ 電　源 （赤色点灯）
2.	「スタート/復電」キーを押してください。 右のように「細断できます」ランプが点灯します。	▬ 細断できます （緑色点灯）
3.	細断物を投入口中央の ▽ マークに合わせてまっすぐに投入してください。 カッターが正回転し、細断が始まります。 「スタート/復電」キーを押す前の「細断できます」ランプが点灯していない状態では、細断物を投入しても自動的に細断は始まりません。	▬ 細断できます （緑色点灯）
4.	投入した細断物が見えなくなってから、約5秒後に、カッターが自動的に停止します。 連続細断する場合、投入の間隔を5秒以下にしてください。	▬ 細断できます （緑色点灯）
5.	投入した細断物が見えなくなってから、約10秒後に、ランプ表示が「細断できます」ランプから、「電源」ランプの点灯に変わり待機状態になります。 再度、細断を行う場合は「スタート/復電」キーを押してください。 また、続けて細断を行う場合は、投入の間隔を10秒以下にしてください。	▬ 細断できます （緑色点灯） ↓ ▬ 電　源 （赤色点灯）